

# 日本経済新聞

2月18日

水曜日

## ソファア金具、南米に出荷

### 向陽技研 角度調節しやすく安価

金属製家具部品製造の  
 向陽技研（堺市、山下雅  
 伸社長）はソファ用金具  
 を開発、ブラジルの家具  
 会社に出荷を始めた。背  
 もたれやひじかけを折り  
 曲げる接続部に蝶番（ち  
 ようつがい）のように使  
 う部品で、曲がる角度を  
 小刻みに変えられ、大手  
 製品の半額程度に抑えた  
 のが特徴。国内外で販売  
 し、将来は自動車の座席  
 などへの用途開発も検討  
 する。

製品名は「ISギア」。  
 背もたれが倒れる座いす  
 の接続部に使う自社金具  
 の特許技術を応用、六度  
 ずつ十二段階の角度設定  
 をできるようにした。ソ  
 ファ金具で世界最大手の  
 企業の製品は九度ずつ八  
 段階までしか変えられな  
 いという。

またISギアは他社製  
 品と違って金具にすぎ間  
 がないためゴミが入りに  
 くく、部品点数も少ない  
 ため、製造費が安い。国  
 内で販売する場合、世界  
 最大手の製品のほぼ半額  
 の五百―六百円の価格を  
 想定している。

向陽技研は座いす用金  
 具で世界首位。他の金具  
 を含めロシア、中国など  
 約三十カ国に輸出してい  
 るが、南米への出荷は初  
 めて。  
 ソファ用金具への進出  
 などにより二〇〇九年七  
 月期の売上高は前期比四  
 ・八%増の約十一億円を  
 見込んでいる。